

思慮深く繊細な音楽づくりに定評あるフランスの若手による
シューベルト、最後のピアノソナタ2曲

アダム・ラルーム ピアノリサイタル

Adam Laloum Piano Recital



フランツ・ペーター・シューベルト (1797-1828)

ピアノソナタ 第20番 イ長調 D959

ピアノソナタ 第21番 変ロ長調 D960

Franz Peter Schubert



2020年7月4日(土) 18:00開演 17:30開場 [指定席]
一般3,500円 学生2,100円 チャリティシート 3,850円 ハーフ60 2,100円

チケットのお求めは
4月12日(日)
10時より販売開始
発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

「学生」「ハーフ60」「チャリティシート」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。
「学生券」=小学生以上25才以下の学生が対象。「ハーフ60」=後半のみの当日券。事前予約受付不可。

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:183-690]

●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

フランスのグラミーとも言われる「ヴィクトワール賞」受賞
2009年クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールの覇者

アダム・ラルーム

Adam Laloum, Piano

1987年生まれ、10歳でピアノを始め、トゥールーズ音楽院で音楽を学んだ後2002年にパリ国立音楽院でミシェル・ペロフのクラスに入った。ドミトリー・パシキロフやパウル・バドゥラ＝スコダらのマスタークラスを受講。2006年6月にディプロマを受賞した後リヨンのCNSMで学び、更にハンブルグでエフゲニー・コロリオフのもとで研鑽を積む。

2009年、クララ・ハスキル国際ピアノコンクールで第1位を獲得し、国際的な評価を受けた。その後は、ゲルギエフ、ノリントン、デュトワ、ジョナサン・ノットらの指揮者のもと、パリ管、ベルリン・ドイツ響、マリインスキー管、フランス放送フィル、ヴェルビエ祝祭管、トゥールーズ・キャピトル管、リヨン国立歌劇場管、スイス・ロマンダ管、など多くの著名なオーケストラと共演。

シャンゼリゼ劇場(パリ)、コンツェルトハウス(ベルリン)、ヘラクレス・ザール(ミュンヘン)、ウィグモア(ロンドン)などの著名なホール、ルツェルン音楽祭、SWRシュヴェツィンゲン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、ルール・ピアノ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ等世界各地の音楽祭に招かれている。

録音では、ミラーレよりリリースされたシューマンの作品集がフランスの音楽誌ディアパソンの年間賞、テレマのffff賞、シャルル・クロスアカデミーのグランプリ、ドイツのフォノフォルムにおいて5つ星など数々の賞を受賞。2017年にはフランスのグラミー賞とも言える「ヴィクトワール賞」を受賞。室内楽でもブラームスのクラリネットソナタ&トリオや同じくブラームスのチェロソナタ集でディアパソンおよびテレマのffff賞を受賞している。

2018年には山田和樹指揮ベルリン放送響との共演で、ブラームスのピアノ協奏曲をソニーよりリリース。さらにソニーからは2019年にヴァイオリンの梁美沙とのデュオでリリース。2020年2月にはハルモニア・ムンディからシュベールの後期ソナタ2曲がリリースされ、欧州で絶賛注目されている。



宗次ホールの情報はこちら！

当日券情報 などつぶやいています！

twitter



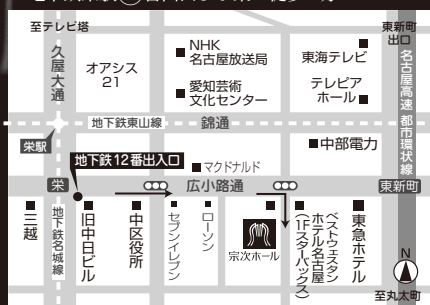
<https://twitter.com/munetsuguhall>



他にも各SNSにて情報発信中！

フォロー
お待ちしております

交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 ☎460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業